

創業1900年、曳家から。
まごころを込めて。

傾いた家 もとに戻します。

曳家・揚前で培った技術力で
地盤沈下等で傾いてしまった建物を
傷つけることなく元に戻すことができます。

地盤沈下による家屋の傾きやゆがみを矯正出来ます。
新築よりも費用を抑える事が出来ます。
お住まいのままに工事ができます。
住み慣れ親しんだお住まいを壊すことなく矯正することで、そのままお住み頂けます。

ひきや 曳家

家を動かす

曳家とは家屋を移動させたり、回転させたり、持ち上げたりする工事です。この技術は、5000年前の古代エジプト文明でピラミッド建設で利用された古くからの術です。この技術を応用し最新機器の導入により、大切な建物をそのままの姿で、新たな場所へと移動させる、それが曳家工事です。

あげまえ 揚前

家を持ち上げる

揚前とは家屋を安全に持ち上げて、基礎工事の改修等を行う工事です。地盤沈下に伴う基礎の改修や、湿気を避けるための高地への移動など、建物を長持ちさせることができるので、住み慣れた住まいでより長く生活していただけます。



リフォーム提案に付加価値を付けたい業者様(工務店・設計事務所等)、 信頼性の高い基礎改修工事を盛り込んで、顧客満足度を高めませんか？

家の傾き・ゆがみが原因で発生するこんな相談、ありませんか？

傾いた床を
張替えたい

扉や窓が
開けづらい

壁面や基礎
に亀裂

床のきしみが
酷い

水はけの
悪化

リフォーム提案に家の傾き・ゆがみ改善を盛り込みたい

そんな時は！

他社には無い
独自の基礎改修技術

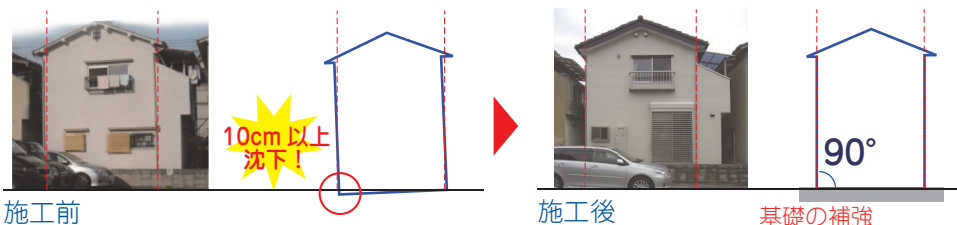
日の出式“揚前”の出番です！

●揚前（あげまえ）とは？

「ジャッキアップ工法」「プッシュアップ工法」とも呼ばれる建物の基礎改修工事です。建物を傷つけることなく持ち上げるため高い専門技術が必要なだけでなく、施工する業者には状況を正確に判断する豊富な経験とノウハウが求められます。

当社は100年以上の経験と実績がある、揚前のプロフェッショナルです。

【施工例】 家屋の基礎が不同沈下で傾いている場合



リフォーム提案に家の傾き改善を盛り込むことで、お客様が潜在的に抱える問題を解決する環境を作り上げるだけでなく、御社のリフォーム品質向上にも繋がります。

日の出組が、御社の提案を全力でサポート致します！

御社のリフォーム提案

+

日の出式“揚前”

=

提案品質の向上
顧客満足度 UP!

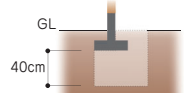
揚前工事の流れ

① 現状測定・確認



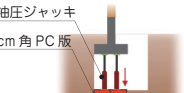
施工前に、現状の沈下数値量の測量を行います。修正数値の確認と、ジャッキの設置個所を確認して、工事が始まります。

② 掘削工事



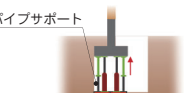
基礎コンクリートの底盤部より40cmほど掘削を行います。

③ プレキャストコンクリート版圧入



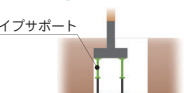
基礎底盤の下にプレキャストコンクリート版を設置し油圧ジャッキにより、反力保持（レベルUP）します。

④ ジャッキアップ工事



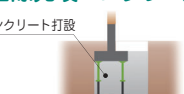
UP後レベル数値を確認して、油圧ジャッキを仮サポートジャッキに入れ替えます。基礎の下端までコンクリート補強します。

⑤ 設置工事



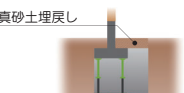
油圧ジャッキをパイプサポートに入れ替えます。※パイプサポート入れ替え後もレベル確認を行います。

⑥ 空隙充填コンクリート工事



ジャッキアップすることにより生じた基礎下の空隙を、流動化処理土で充填します。

⑦ 埋戻・整地清掃工事



掘削した土を埋戻し、場内清掃をし、完工となります。

商号 株式会社 日の出組(HINODE GUMI CO., LTD.)
代表 代表取締役 東村 正剛
創業 明治33年1月(初代) 東村 種次郎
資本金 37,400,000円
本社 〒574-0042 大阪府大東市大野1丁目13番18号
TEL.072-872-1212(代表)FAX.072-871-7941

登録免許 建設業許可:(建築・土木・管・舗装・水道施設・とび土工 工事業)
許可番号:大阪府知事許可(般-2) 第4155号 令和3年2月5日許可
一級建築士事務所登録番号:大阪府知事登録(リ)7128号 平成28年4月5日登録
土木建築総合請負業/建築物の設計並びに工事監理
業務内容 総合建設業
曳家・揚前工事業/増改築・リフォーム・耐震改修工事